

平成元年 9 月 3 0 日

林 野 庁
近畿中国森林管理局

里山広葉樹林の活用と再生に関する現地検討会の開催について

かつて薪炭林等として活用されていた里山広葉樹林は、使われなくなつたことで、幹が太く背も高い、高齢の森林に変化しています。これを資源として活用できれば、森が若返ることでナラ枯れ被害を抑制でき、林業の成長産業化、輸入広葉樹材の代替、地域振興にも貢献できる可能性があります。このたび、林野庁近畿中国森林管理局と森林総合研究所関西支所との共催により、里山広葉樹林の活用と再生に関する現地検討会を開催いたします。

この現地検討会では、近畿中国地方における里山広葉樹林の活用と再生に向けて、近畿中国森林管理局や森林総合研究所関西支所におけるプロジェクトの成果とともに、里山広葉樹材の需要動向や管内自治体における取組を共有し、課題や方策について意見交換を行います。

記

1. 日時・会場

< 第 1 部 >

日時：令和元年 10 月 10 日（木）13 時 30 分～17 時 10 分

会場：JA 阿新会館 3 階ホール（岡山県新見市高尾 2423）

受付：会場前で 13 時 00 分から

< 第 2 部 >

日時：令和元年 10 月 11 日（金）9 時 45 分～11 時 15 分

会場：釜谷国有林 597 林班（岡山県新見市）

受付：新見郵便局の道路挟んだ向かい側で 8 時 10 分～8 時 20 分

2. テーマ

里山広葉樹林の活用と再生

3. 主催

林野庁 近畿中国森林管理局

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所関西支所

4. 参加者

府県・市町村、府県の森林・林業研究機関

森林経営管理法第 36 条第 2 項の規定により公表された民間事業者

林野庁、森林総合研究所など 2 日間で延べ 170 人以上参加予定

※参加者の申し込みは締め切りました。

5. 取材申し込み

取材を希望される場合は、前日までに担当者へ御連絡ください。

なお、第 2 部は、林内に入りますので、安全な服装・装備で御参加ください。

6. その他

過去の現地検討会の開催状況は、近畿中国森林管理局ホームページで御覧いただけます。



◀ 添付資料 ▶

- ・ 里山広葉樹林の活用と再生に関する現地検討会（チラシ）
- ・ 現地検討会会場等位置図

【問い合わせ先】



国民の森林・国有林

林野庁 近畿中国森林管理局

森林整備部 技術普及課 櫻井、平井、青木

ダイヤルイン：050-3160-6729

FAX: 06-6881-2055

メール：kc_fukyu@maff.go.jp